



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月30日
上場取引所 東

上場会社名 新京成電鉄株式会社
コード番号 9014 URL <http://www.shinkeisei.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 孝悦
問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略部主計資金担当課長 (氏名) 藤田 正樹 TEL 047-389-1124
四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,932	0.3	1,009	△9.5	942	△11.2	575	△11.8
25年3月期第1四半期	4,917	1.0	1,115	24.1	1,060	24.0	652	34.3

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 428百万円 (△40.1%) 25年3月期第1四半期 715百万円 (47.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	10.48	—
25年3月期第1四半期	11.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	66,019	29,208	44.2
25年3月期	66,908	28,918	43.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 29,208百万円 25年3月期 28,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,808	0.3	1,679	△7.4	1,525	△11.2	907	△14.2	16.52
通期	19,500	0.0	2,748	△9.8	2,689	△10.2	1,526	△14.7	27.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	55,116,142株	25年3月期	55,116,142株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	180,043株	25年3月期	177,525株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	54,936,672株	25年3月期1Q	54,942,490株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策及び金融政策の期待や効果による円安・株高等を背景に、緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、海外景気の下振れ懸念や雇用情勢の厳しい状況など、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループでは安全管理体制のさらなる充実を根幹とし、引き続き全事業において積極的な営業活動を展開するとともに経営基盤の強化並びに効率化に努めました。

その結果、営業収益は4,932百万円（前年同期比0.3%増 15百万円）、営業利益は1,009百万円（前年同期比9.5%減 106百万円）、経常利益は942百万円（前年同期比11.2%減 118百万円）、四半期純利益は575百万円（前年同期比11.8%減 76百万円）となりました。

これをセグメントごとに示すと次のとおりであります。

運輸業

鉄道事業では、安全性向上を図るため、諸施設の新設・更新工事を実施いたしました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差化工事につきましては、引き続き早期完成を目指し工事をすすめております。

営業面につきましては、沿線健康ハイキングを実施しましたのはじめ、千葉ロッテマリーンズや千葉テレビとのコラボレーションによるラッピング電車の運行を行いましたほか、行楽施設の前売券や企画乗車券等の発売を行い、旅客誘致並びに増収対策に努めました。

バス事業の一般乗合輸送につきましては、環境や高齢者などに配慮した車両への代替を1両実施しましたのはじめ、船橋新京成バス株式会社が東京方面から船橋駅・北習志野駅方面への深夜急行線の運行を開始しましたほか、船橋新京成バス株式会社及び松戸新京成バス株式会社が利便性の向上を図るため、ダイヤ改正を行いました。

営業面につきましては、旅客誘致並びに増収に向けた継続施策として特殊割引定期券を各種発売いたしました。

以上の結果、営業収益は4,018百万円（前年同期比0.8%増 32百万円）となりましたものの、営業利益は動力費等が増加したこともあり592百万円（前年同期比13.7%減 93百万円）となりました。

不動産業

不動産賃貸業では、空室へのテナント誘致を積極的に行い物件稼働率の向上に努めましたほか、賃貸施設の保全工事を実施いたしました。

以上の結果、営業収益は780百万円（前年同期比1.1%減 8百万円）となり、営業利益は403百万円（前年同期比3.2%減 13百万円）となりました。

その他

その他（駅売店業等）の営業収益は173百万円（前年同期比6.7%減 12百万円）となりましたものの、営業利益は7百万円（前年同期比12.2%増 0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、建設仮勘定の増加等がありましたものの、減価償却による有形固定資産の減少、投資有価証券の減少等により前連結会計年度末に比べ889百万円（前期比1.3%減）減少し、66,019百万円となりました。

負債は、前受金の増加等がありましたものの、未払金、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,178百万円（前期比3.1%減）減少し、36,811百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等がありましたものの、利益剰余金の増加により前連結会計年度末に比べ289百万円（前期比1.0%増）増加し、29,208百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績は概ね当初の計画どおり推移しており、平成25年4月26日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,346,933	3,420,784
売掛金	1,049,201	939,173
商品及び製品	32,407	29,990
分譲土地建物	2,909,779	2,909,779
原材料及び貯蔵品	261,900	276,059
繰延税金資産	294,888	400,142
その他	253,484	140,627
流動資産合計	8,148,594	8,116,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,391,855	21,031,861
機械装置及び運搬具（純額）	5,803,940	5,543,521
土地	9,339,241	9,339,015
建設仮勘定	14,650,727	14,895,764
その他（純額）	809,509	694,221
有形固定資産合計	51,995,274	51,504,385
無形固定資産		
その他	415,610	385,660
無形固定資産合計	415,610	385,660
投資その他の資産		
投資有価証券	5,917,780	5,627,383
繰延税金資産	85,633	88,371
その他	345,676	297,020
投資その他の資産合計	6,349,090	6,012,774
固定資産合計	58,759,976	57,902,820
資産合計	66,908,570	66,019,377
負債の部		
流動負債		
買掛金	826,324	541,666
短期借入金	3,822,080	3,826,980
未払金	3,177,819	284,346
未払法人税等	671,372	521,701
前受金	11,035,110	13,138,228
賞与引当金	443,919	723,623
その他	2,262,186	2,577,922
流動負債合計	22,238,813	21,614,469
固定負債		
長期借入金	10,280,650	9,788,430
退職給付引当金	2,414,061	2,478,388
繰延税金負債	431,403	312,339
その他	2,625,258	2,617,676
固定負債合計	15,751,373	15,196,834
負債合計	37,990,187	36,811,303

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,935,940	5,935,940
資本剰余金	4,774,511	4,774,511
利益剰余金	15,905,441	16,343,769
自己株式	△65,266	△66,300
株主資本合計	26,550,626	26,987,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,367,756	2,220,152
その他の包括利益累計額合計	2,367,756	2,220,152
純資産合計	28,918,383	29,208,074
負債純資産合計	66,908,570	66,019,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益	4,917,451	4,932,671
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	3,524,505	3,602,081
販売費及び一般管理費	277,120	320,928
営業費合計	3,801,625	3,923,009
営業利益	1,115,826	1,009,662
営業外収益		
受取利息	20	18
受取配当金	26,893	28,958
その他	13,160	8,881
営業外収益合計	40,075	37,858
営業外費用		
支払利息	73,754	65,937
持分法による投資損失	19,656	38,491
その他	1,536	443
営業外費用合計	94,947	104,872
経常利益	1,060,953	942,648
特別利益		
工事負担金等受入額	5,611	57,336
固定資産売却益	—	9,863
特別利益合計	5,611	67,200
特別損失		
固定資産圧縮損	5,423	57,095
特別損失合計	5,423	57,095
税金等調整前四半期純利益	1,061,140	952,753
法人税、住民税及び事業税	551,936	520,722
法人税等調整額	△143,442	△143,643
法人税等合計	408,493	377,078
少数株主損益調整前四半期純利益	652,647	575,675
四半期純利益	652,647	575,675

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	652,647	575,675
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	62,537	△147,737
持分法適用会社に対する持分相当額	△57	133
その他の包括利益合計	62,479	△147,603
四半期包括利益	715,127	428,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	715,127	428,071
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	運輸業	不動産業	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	3,980,130	778,820	4,758,950	158,501	4,917,451	—	4,917,451
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	5,630	9,981	15,612	27,535	43,147	△43,147	—
計	3,985,760	788,802	4,774,563	186,036	4,960,599	△43,147	4,917,451
セグメント利益	686,025	416,724	1,102,750	6,720	1,109,471	6,354	1,115,826

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、販売店業等であり
ます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	運輸業	不動産業	計				
営業収益							
外部顧客への 営業収益	4,013,608	770,990	4,784,599	148,072	4,932,671	—	4,932,671
セグメント間 の内部営業収 益又は振替高	4,742	9,476	14,219	25,578	39,797	△39,797	—
計	4,018,351	780,466	4,798,818	173,651	4,972,469	△39,797	4,932,671
セグメント利益	592,259	403,260	995,519	7,539	1,003,059	6,603	1,009,662

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、販売店業等であり
ます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。